

年            くみ            ばん

名まえ

B30 - 11

45

月 日

## おぼえよう①

- ① 家 イカ ぞくとの時間を大切にします。
  - ② 父親 チチ オヤ が朝食をつくります。
  - ③ あしたは出かける ヨウ 用 ヨウ じがあります。
  - ④ 電話 デン ン がかかってきました。
  - ⑤ 母はしんぶんの キ 記 キ しやをしている。
  - ⑥ 夜中 ヨ ナカ に目がさめてしまった。
  - ⑦ たまごのらん オウ 黄 オウ とらん白をわける。
  - ⑧ てきのしろをめがけて ヤ 矢 ヤ をはなつ。
  - ⑨ このおてらは日本でもっとも イ 古い イ。
  - ⑩ 黒 コク ばんにもぞうしをはりつける。
  - ⑪ たいふうが ホク ショウ 北上 ホク ショウ する。
  - ⑫ その本は キン ジツ チュウ 近 キン 日 ジツ 中 チュウ にはつばいされる。
  - ⑬ おかしのはこで コウ サク 工 コウ 作 サク をしましょう。
  - ⑭ 船 フナ たびを楽しみましょう。
  - ⑮ このおかしは バン シン 万 バン 人 シン にうける。

This section provides a comprehensive set of Japanese character boxes for handwriting practice. It includes a variety of kanji characters arranged in rows and columns, each accompanied by its corresponding romaji label. The characters are presented in a way that allows for easy identification and repetition. Additionally, there are several empty boxes for independent practice and two vertical pink boxes labeled '古い' (old) for specific focus.

③⑩ 山寺 ヤマ デラ にこもってしゅぎようをする。	②⑨ 正月に里 サト がえりする。	②⑧ 車で遠出 トオ デ をしましょう。	②⑦ 水を買い カイ だめしておく。	②⑥ 鳥の鳴き ナキ 声をきいてみましょう。	②⑤ トラックに丸太 マル タ をつみこむ。	②④ 友 トモ だちをたくさんつくりたい。	②③ たいいくでつな引き ヒキ をする。	②② つくえの中をせい理 リ しましょう。	②① 四角 シ カク の中に数字をかきましょう。	②① しんじられない光 コウ けいが広がる。	①⑨ 火の元 モト をよくかくにんしましょう。	①⑧ 姉妹 シ マイ で買いものに出かける。	①⑦ ぜひ家にあそびに来て キテ ください。	①⑥ 先生たちは会 カイ ぎをしています。
--	----------------------------	----------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	------------------------------------	--------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------

山寺 ヤマ デラ ・ ・ ・	里 サト ・ ・ ・	遠出 トオ デ ・ ・ ・	買い カイ ・ ・ ・	鳴き ナキ ・ ・ ・	丸太 マル タ ・ ・ ・	友 トモ ・ ・ ・	引き ヒキ ・ ・ ・	理 リ ・ ・ ・	四角 シ カク ・ ・ ・	光 コウ ・ ・ ・	元 モト ・ ・ ・	姉妹 シ マイ ・ ・ ・	来て キテ ・ ・ ・	会 カイ ・ ・ ・
-------------------------------	------------------------	------------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------------	------------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------------	------------------------	------------------------	------------------------------	-------------------------	------------------------

- ⑮ つくえの中をせい  
ししましょう。
- ⑭ 母はしんぶんの  
しゃをしている。
- ⑬ 正月に  
がえりする。
- ⑫ このおかしは  
にこもってしゅぎょうをする。
- ⑪ このおかしは  
にうける。
- ⑩ 火の  
をよくかくにんしましょう。
- ⑨ の中に数字をかきましよう。
- ⑧ トラックに  
をつみこむ。
- ⑦ てきのしろをめぐけて  
をはなつ。
- ⑥ たまごのらん  
とらん白をわける。
- ⑤ だちをたくさんつくりたい。
- ④ たいいくでつな  
をする。
- ③ ぞくとの時間を大切に  
する。
- ② しんじられない  
けいが広がる。
- ① このおてらは日本でもっとも  
。

- ⑳ 鳥の  
声をきいてみましょう。
- ㉑ ばんにもぞうしをはりつける。
- ㉒ たいふうが  
する。
- ㉓ 先生たちは  
ぎをしています。
- ㉔ たびを楽しみましょう。
- ㉕ あしたは出かける  
じがあります。
- ㉖ で買いものに出かける。
- ㉗ 水を  
だめしておく。
- ㉘ 車で  
をしましょう。
- ㉙ ぜひ家にあそびに  
ください。
- ㊳ に目がさめてしまった。
- ㊴ が朝食をつくりまます。
- ㊵ その本は  
にはつばいされる。
- ㊶ おかしのはこで  
をしましょう。
- ㊷ がかかってきました。
- ㊸ デン  
フ
- ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

- ① このおてらは日本でもっとも **古い**。
- ② しんじられない **光** けいが広がる。
- ③ **家** ぞくとの時間を大切にする。
- ④ たいいくでつな **引き** をする。
- ⑤ **友** だちをたくさんつくりたい。
- ⑥ たまごのらん **黄** とらん白をわける。
- ⑦ てきのしろをめぐけて **矢** をはなつ。
- ⑧ トラックに **丸太** をつみこむ。
- ⑨ **四角** の中に数字をかきましよう。
- ⑩ 火の **元** をよくかくにんしましよう。
- ⑪ このおかしは **万人** にうける。
- ⑫ **山寺** にこもってしゆぎようをする。
- ⑬ 正月に **里** がえりする。
- ⑭ 母はしんぶんの **記** しゃをしている。
- ⑮ つくえの中をせい **理** しましよう。

- ⑯ **父親** が朝食をつくりまます。
- ⑰ その本は **近日中** にはつばいされる。
- ⑱ **電話** がかかってきました。
- ⑲ おかしのはこで **工作** をしましよう。
- ⑳ 鳥の **鳴き** 声をきいてみましよう。
- ㉑ **黒** ばんにもぞうしをはりつける。
- ㉒ たいふうが **北上** する。
- ㉓ 先生たちは **会** ぎをしていまます。
- ㉔ **船** たびを楽ししましよう。
- ㉕ あしたは出かける **用** じがあります。
- ㉖ **姉妹** で買いものに出かける。
- ㉗ 水を **買い** だめしておく。
- ㉘ 車で **遠出** をしましよう。
- ㉙ ぜひ家にあそびに **来て** ください。
- ㉚ **夜中** に目がさめてしまった。

- ⑮   シ カク  
の中に数字をかきましょう。
- ⑭ おかしのはこで   コフ サク  
をしましょう。
- ⑬ 正月に   サト  
がえりする。
- ⑫   シ マイ  
で買いものに出かける。
- ⑪ 鳥の   ナキ  
声をきいてみましょう。
- ⑩ 車で   トオ デ  
をしましょう。
- ⑨   チチ オヤ  
が朝食をつくります。
- ⑧   コフ  
ばんにもぞうしをはりつける。
- ⑦ トラックに   マル タ  
をつみこむ。
- ⑥ つくえの中をせい   リ  
しましょう。
- ⑤ たいふうが   ホク ジョウ  
する。
- ④ たまごのらん   オウ  
とらん白をわける。
- ③ その本は    キン ジツ チュウ  
にはつばいされる。
- ② 水を   カイ  
だめしておく。
- ① ぜひ家にあそびに   キテ  
ください。

- ③⑩ 火の   モト  
をよくかくにんしましょう。
- ②⑨   ヤマ デラ  
にこもってしゅぎょうをする。
- ②⑧ てきのしろをめがけて   ヤ  
をはなつ。
- ②⑦   フナ  
たびを楽しみましょう。
- ②⑥ たいいくでつな   ヒキ  
をする。
- ②⑤ 先生たちは   カイ  
ぎをしています。
- ②④ しんじられない   コウ  
けいが広がる。
- ②③ このおかしは   ビ ニン  
にうける。
- ②② このおてらは日本でもっとも   ヒキ  
。
- ②①   トモ  
だちをたくさんつくりたい。
- ②①   カ  
ぞくとの時間を大切にする。
- ①⑨ あしたは出かける   ヨウ  
じがあります。
- ①⑧ 母はしんぶんの   キ  
しゃをしている。
- ①⑦   ヨ ナカ  
に目がさめてしまった。
- ①⑥   デン フ  
がかかってきました。

- ⑮ 四角 シ カク の中に数字をかきましょう。
- ⑭ おかしのはこで 工作 コウサク をしましょう。
- ⑬ 正月に 里 サト がえりする。
- ⑫ 姉妹 シメイ で買いものに出かける。
- ⑪ 鳥の 鳴き ナキ 声をきいてみましょう。
- ⑩ 車で 遠出 トウデ をしましょう。
- ⑨ 父親 チチ オヤ が朝食をつくります。
- ⑧ 黒 クロ ばんにもぞうしをはりつける。
- ⑦ トラックに 丸太 マル タ をつみこむ。
- ⑥ つくえの中をせい 理 リ しましょう。
- ⑤ たいふうが 北上 ホク ショウ する。
- ④ たまごのらん 黄 オウ とらん白をわける。
- ③ その本は 近日中 キン ジツ チュウ にはつばいされる。
- ② 水を 買い カイ だめしておく。
- ① ぜひ家にあそびに 来て キテ ください。

- ③⑩ 火の 元 モト をよくかくにんしましょう。
- ②⑨ 山寺 ヤマ デラ にこもってしゅぎょうをする。
- ②⑧ てきのしろをめがけて 矢 ヤ をはなつ。
- ②⑦ 船 フネ たびを楽しみましょう。
- ②⑥ たいいくでつな 引き ヒキ をする。
- ②⑤ 先生たちは 会 カイ ぎをしています。
- ②④ しんじられない 光 コウ けいが広がる。
- ②③ このおかしは 万人 マンジン にうける。
- ②② このおてらは日本でもっとも 古い ふるい 。
- ②① 友 トモ だちをたくさんつくりたい。
- ②① 家 カ ぞくとの時間を大切にする。
- ①⑨ あしたは出かける 用 ヨウ じがあります。
- ①⑧ 母はしんぶんの 記 キ しやをしている。
- ①⑦ 夜中 ヨ ナカ に目がさめてしまった。
- ①⑥ 電話 デンワ がかかってきました。

れんしゅうしょう③

- ① ばんにもぞうしをはりつける。
  - ② おかしのはこで  
をしましょう。
  - ③ たいいくでつな  
をする。
  - ④ 正月に  
がえりする。
  - ⑤ ぞくとの時間を大切にする。
  - ⑥ たまごのらん  
とらん白をわける。
  - ⑦ あしたは出かける  
じがあります。
  - ⑧ 車で  
をしましょう。
  - ⑨ にこもってしゅぎようをする。
  - ⑩ ぜひ家にあそびに  
ください。
  - ⑪ たいふうが  
する。
  - ⑫ このおてらは日本でもっとも  
。
  - ⑬ がかかってきました。
  - ⑭ その本は  
にはつばいされる。
  - ⑮ トラックに  
をつみこむ。

- (30) たびを楽しみましょう。

(29) だちをたくさんつくりたい。

(28) の中に数字をかきましょう。

(27) 先生たちは  
[ ] ギをしています。

(26) つくえの中をせい [ ] しましょう。

(25) しんじられない [ ] けいが広がる。

(24) 鳥の [ ] 声をきいてみましょう。

(23) が朝食をつくれます。  
[ ]

(22) に目がさめてしまった。  
[ ]

(21) 水を [ ] だめしておく。

(20) 火の [ ] をよくかくにんしましょう。

(19) てきのしろをめがけて [ ] をはなつ。

(18) 母はしんぶんの [ ] シャをしている。

(17) このおかしは [ ] にうける。

(16) で買いものに出かける。  
[ ]

- ⑮ トラックに **丸太** をつみこむ。
- ⑭ その本は **近日中** にはつばいされる。
- ⑬ **電話** がかかってきました。
- ⑫ このおてらは日本でもっとも **古い**。
- ⑪ たいふうが **北上** する。
- ⑩ ぜひ家にあそびに **来て** ください。
- ⑨ **山寺** にこもってしゅぎようをする。
- ⑧ 車で **遠出** をしましょう。
- ⑦ あしたは出かける **用** じがあります。
- ⑥ たまごのらん **黄** とらん白をわける。
- ⑤ **家** ぞくとの時間を大切にする。
- ④ 正月に **里** がえりする。
- ③ たいいくでつな **引き** をする。
- ② おかしのはこで **工作** をしましょう。
- ① **黒** ばんにもぞうしをはりつける。

- ③⑩ **船** たびを楽しみましょう。
- ②⑨ **友** だちをたくさんつくりたい。
- ②⑧ **四角** の中に数字をかきましょう。
- ②⑦ 先生たちは **会** ぎをしています。
- ②⑥ つくえの中をせい **理** しましょう。
- ②⑤ しんじられない **光** けいが広がる。
- ②④ 鳥の **鳴き** 声をきいてみましょう。
- ②③ **父親** が朝食をつくります。
- ②② **夜中** に目がさめてしまった。
- ②① 水を **買い** だめしておく。
- ②① 火の **元** をよくかくにんしましょう。
- ①⑨ てきのしろをめがけて **矢** をはなつ。
- ①⑧ 母はしんぶんの **記** しゃをしている。
- ①⑦ このおかしは **万人** にうける。
- ①⑥ **姉妹** で買いものに出かける。



たんげんテスト

小1 A  
漢検10級

小2 B  
漢検9級

小3 C  
漢検8級

小4 D  
漢検7級

小5 E  
漢検6級

小6 F  
漢検5級

中学 G  
漢検4級

中学 H  
漢検3級

年 くみ ばん

名まえ

30

月 日

- ⑮ このおてらは日本でもっとも
- ⑭ このおかしは  にうける。
- ⑬ 車で  をしましう。
- ⑫ たまごのらん  とらん白をわける。
- ⑪ 鳥の  声をきいてみましう。
- ⑩ おかしのはこで  をしましう。
- ⑨ 水を  だめしておく。
- ⑧  だちをたくさんつくりたい。
- ⑦ 先生たちは  ぎをしています。
- ⑥  ばんにもぞうしをはりつける。
- ⑤ つくえの中をせい  しましう。
- ④  が朝食をつくります。
- ③  がかってきました。
- ② てきのしろをめがけて  をはなつ。
- ①  で買いものに出かける。

- ③⑩ 火の  をよくかくにんしましう。
- ②⑨ たいいくでつな  をする。
- ②⑧  たびを楽しみましう。
- ②⑦ 母はしんぶんの  しゃをしている。
- ②⑥ 正月に  がえりする。
- ②⑤  にこもってしゆぎようをする。
- ②④ ぜひ家にあそびに  ください。
- ②③ たいふうが  する。
- ②② あしたは出かける  じがあります。
- ②①  の中に数字をかきましう。
- ②⑩ その本は  にはつばいされる。
- ①⑨ トラックに  をつみこむ。
- ①⑧  に目がさめてしまつた。
- ①⑦ しんじられない  けいが広がる。
- ①⑥  ぞくとの時間を大切にする。

合格 / 不合格

たんげんテスト

- ⑮ このおてらは日本でもっとも **古い**。
- ⑭ このおかしは **万人** にうける。
- ⑬ 車で **遠出** をしましょう。
- ⑫ たまごのらん **黄** とらん白をわける。
- ⑪ 鳥の **鳴き** 声をきいてみましょう。
- ⑩ おかしのはこで **工作** をしましょう。
- ⑨ 水を **買い** だめしておく。
- ⑧ **友** だちをたくさんつくりたい。
- ⑦ 先生たちは **会** ぎをしています。
- ⑥ **黒** ばんにもぞうしをはりつける。
- ⑤ つくえの中をせい **理** しましょう。
- ④ **父親** が朝食をつくります。
- ③ **電話** がかかってきました。
- ② てきのしろをめがけて **矢** をはなつ。
- ① **姉妹** で買いものに出かける。

- ⑩⑥ **家** ぞくとの時間を大切にする。
- ⑩⑦ しんじられない **光** けいが広がる。
- ⑩⑧ **夜中** に目がさめてしまった。
- ⑩⑨ トラックに **丸太** をつみこむ。
- ⑩⑩ その本は **近日中** にはつばいされる。
- ⑩⑪ **四角** の中に数字をかきましょう。
- ⑩⑫ あしたは出かける **用** じがあります。
- ⑩⑬ たいふうが **北上** する。
- ⑩⑭ ぜひ家にあそびに **来て** ください。
- ⑩⑮ **山寺** にこもってしゅぎょうをする。
- ⑩⑯ 正月に **里** がえりする。
- ⑩⑰ 母はしんぶんの **記** しゃをしている。
- ⑩⑱ **船** たびを楽しみましょう。
- ⑩⑲ たいいくでつな **引き** をする。
- ⑩⑳ 火の **元** をよくかくにんしましょう。

合格 / 不合格